

# みりよくネット

通信第4号

令和7年1月20日

山形県教育局義務教育課

## 小さなSOSを見逃さず、「チーム学校」で素早く支援！

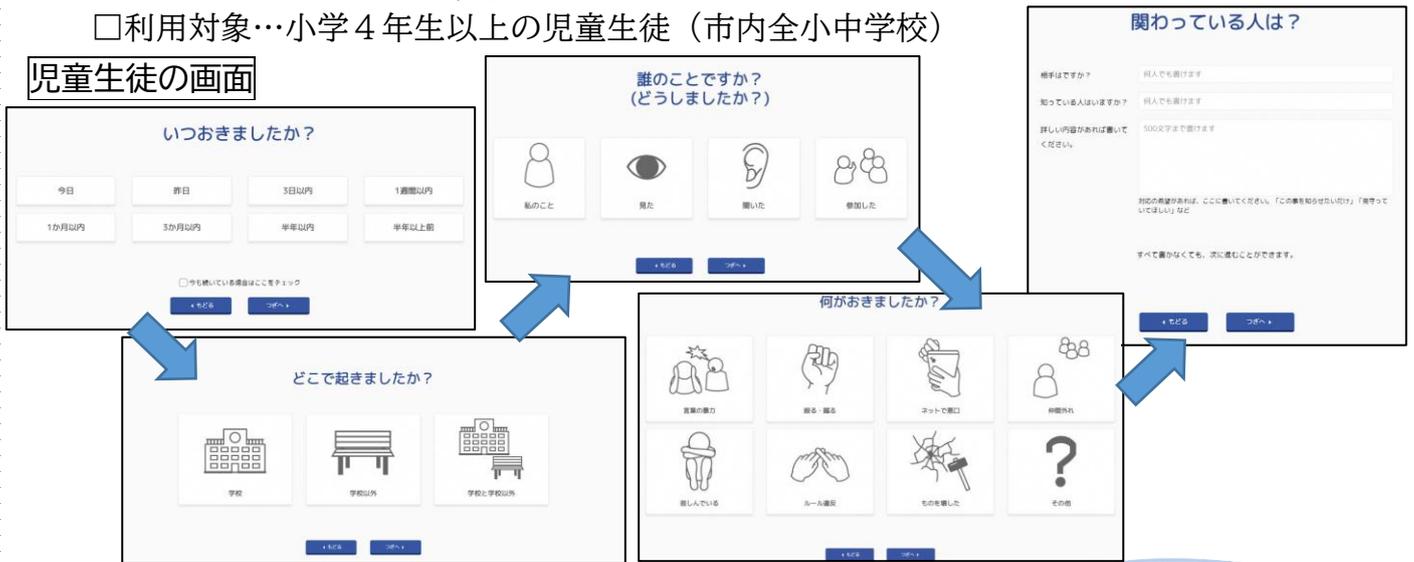
文部科学省では、令和5年3月に「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」として「COCOLOプラン」を取りまとめ、その中でICTツールを活用して悩みや不安を抱えた児童生徒の早期把握・早期支援に取り組む方向性が示されております。

村山市教育委員会では、市内全小中学校で1人1台端末を活用し、児童生徒が直接学校にいじめ等の相談・報告ができる環境を整備し、チーム学校で早期発見・早期対応ができる体制を構築しています。

## 村山市における取組み内容

- 導入アプリ…いじめ・不登校相談ツール「マモレポ」
- 内 容…①児童生徒がいじめ等の悩みを学校に対してオンラインで投稿する  
②学校・教育委員会・システム運営業者が連携し、組織対応で児童生徒をサポートする
- 利用対象…小学4年生以上の児童生徒（市内全小中学校）

### 児童生徒の画面



### 児童生徒の声から

「今は使わないけれど、いつか使う日が来たら、**ないと困る**」  
 「**書き込むことで気持ちが軽くなる**」  
 「**正直な意見を吐き出せる場**」

児童生徒が自分のことだけでなく、**周りで起きていることを**  
**伝えやすくなる**

対応メモで経過を把握し、教職員で共有できる

「未対応」などのアイコン等で見落としせずに対応できる

### 学校や教育委員会から

**担任だけに抱え込まず、チーム学校、**  
 さらには市教育委員会も含めた支援体制が  
 構築される

「先生に面と向かって伝えることでもないけど…」  
 「先生に**気にかけてもらえたら嬉しいな**」  
 これまで相談しなかった内容でも、**伝えやすくなる**

# 子どもたちのつぶやきを逃さず、安心できる学校に！